



END POLIO NOW



「今こそポリオ撲滅のとき」ニュースレター

2010年3月

ポリオ撲滅のため、さらなる高みへ

「呼吸して、呼吸して、また呼吸し、それから一歩踏み出すのです」と、カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州、ケロウナ・ロータリー・クラブの会員、フィンバー・オサリヴァン氏が、西半球の最高峰であるアルゼンチンのアコンカグア山（標高23,000フィート）に登ったときのことを語りました。「体力的には非常に堪えました。自分がこれまでにを行った活動の中でも、最も厳しい活動ではなかったかと思えます」



アコンカグア山の登頂達成を祝うフィンバー・オサリヴァン氏

ロータリーがポリオの撲滅に貢献していることを知り、2年前にケロウナ・クラブに入会したオサリヴァン氏（56歳）は、7人の隊員からなるケロウナ市の登山隊（うち4人はロータリアン）の一員です。一同は12月、ガイド1人と共に山に登り、ロータリーの2億ドルのチャレンジのために48,000米ドルを集めました。この壮挙は、ポリオへの認識を高め、撲滅活動の支援に募金を集めるクラブ・プロジェクト「Peaks for Polio（ポリオのため、登頂に挑戦）」の一環として達成されたものです。プロジェクトは、ロータリーのチャレンジが2012年6月30日に終了するまで、毎年、登山による募金活動を行うことを目標としています。

「今回の登山は非常に難しいものでしたが、ポリオに感染した子供たちが直面する厳しい現実と比べれば、たいしたことはありません」と、チームの仲間でクラブ会員のゴードン・サベージ氏は話しています。詳細は、www.peaksforpolio.comをご覧ください。



ポリオのないパキスタンをめざして

パキスタン、バルチスタン州、クウェッタ市でクウェッタ・ポーラン・ロータリー・クラブの会員が配布したポリオ撲滅推進用ステッカーと鉛筆を掲げる生徒たち。パキスタン国内のロータリアンが、これらの物品や、Tシャツ、帽子、ポリオについての絵冊子等を生徒たちに提供しました。

ポリオに関する統計

地域	2009年の感染者数
アフガニスタン	38
インド	732
ナイジェリア	388
パキスタン	89
ポリオ常在国以外	350
世界合計	1,597

(統計は2月3日現在。世界保健機関より引用)

現在のポリオ発症件数やポリオ常在国における近況等の情報は、ウェブサイト（www.polioeradication.org）をご参照ください。

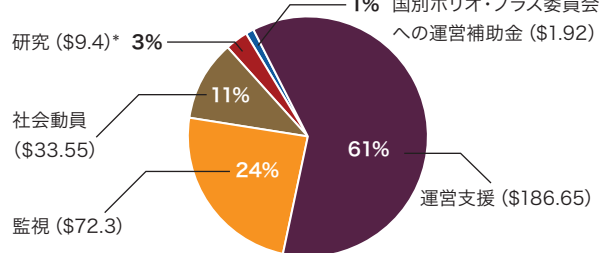
募金の使途

ポリオ・プラス補助金は、世界ポリオ撲滅推進計画を支援するため、次のような活動に使用されています。

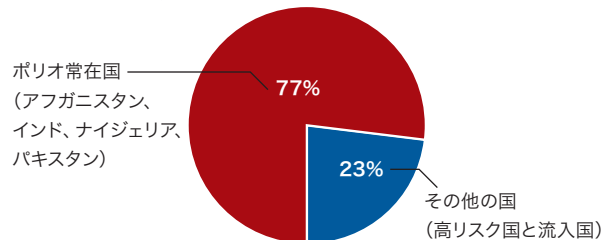
- **運営支援** すべての子供たちがポリオ予防接種を受けられるようにするための活動。運営支援のための費用には、人件費、研修と会合、備品や設備、交通費が含まれます
- **監視** 大勢の人々の協力を得てポリオの可能性のある症状すべてを報告する活動
- **社会動員** 地域社会でポリオの予防接種活動と予防接種の利点について認識を高める活動
- **研究** ポリオのない世界という目標を達成するための科学研究

2002-09年のポリオ・プラス補助金の配分

米ドル（100万単位）



*ゲイツ財団からのチャレンジ補助金の条件には、小額の資金を研究に提供することが含まれていました。ロータリー（ポリオ・プラス）ではこれまで研究に資金を提供していませんでした。



チャレンジの達成に向けて

ロータリーの2億ドルのチャレンジ合計*

米貨10,900万ドル

*2010年2月10日現在

ビジネス・セミナーがポリオ撲滅に貢献

10月、米国ノースカロライナ州グリーンズボロで開催された専門職務能力開発セミナーで、ロータリーの2億ドルのチャレンジのために、50,000米ドル以上が集められました。「Grow Your Business and Help a Great Cause (ビジネスを発展させ、大義を支えよう)」と題した一日のセミナーで、199ドルの登録料全額がポリオ撲滅活動に寄付されたのです。セミナーではSandler Training社が無償でプレゼンテーションを行い、200人近くの参加者があったほか、地元事業から協力を得ることもできました。出席者の70パーセント以上はロータリアン以外の人々であったことから、第7690地区でロータリーへの認識を高めることができ、会員増強を促す結果にもなりました。

「専門職務に携わる人々がリーダーシップや管理運営、営業の技能を向上させることで、広く多くの人々に恩恵がもたらされます」と、Sandler Training社の共同経営者で、クレセント・ロータリー・クラブに所属する地区会員増強委員長のアビー・ドネリー氏は語ります。「能力が十分に発揮される労働力が育ち、ビジネスの成果も高まり、より豊かな地元経済を築いていくことになります。これと同時に、ポリオ撲滅活動に多額の募金を集めることができました」

今年のセミナーは、10月18日に予定されています。詳細は、ドネリー氏までEメール (abbyd@sandler.com) にてお問い合わせください。

世界の募金活動

- 11月、オーストラリアのロータリー・クラブが映画「Amelia」を20カ所で上映し、ポリオ撲滅活動のために27,500米ドルを募りました。アデレード市のロータリアンが主催したこの映画鑑賞の夕べでは、夕食、シャンパン、くじ引きなどが行われ、盛大な行事となりました。
- 11月に、香港の沙田で、ポリオ撲滅活動の完遂を支援する10キロレースが行われ、27,000米ドルを集めました。第3450地区（香港、マカオ、モンゴル）が主催したレースには、ロータリアン、家族、ローターアクター、インターアクター、国際親善奨学生などを含む700人以上のランナーが参加しました。「End Polio Now (今こそポリオ撲滅のとき)」Tシャツの売上も募金総額に加算されました。
- 8月、第2260地区（ノルウェー）の5つのロータリー・クラブが、2日間にわたるリッグ市の航空ショーで飲食売店を設け、17,600米ドルを集めました。好天候に恵まれ、20,000人の観衆で賑わったこの行事は大成功を収めました。「ホットドッグ、ミネラルウォーター、アイスクリームが大人気だった」と、リッグ・ロータリー・クラブの会員、ハンス・マグナス・リエ氏は話します。「ものすごい売

れ行きで、ロータリアンたちは、ホットドッグを食べるチャンスさえなかったような忙しさでした」

- 2009年1月にオランダで販売が開始された「End Polio Now」ロゴ付きの切手は、これまでに64,000米ドル以上を売り上げました。第1600地区のガバナー・エレクト、アンソニー・ファン・ヴリート氏がデザインし、ロータリーの切手収集親睦活動グループのオランダのメンバーが制作した44セント・ユーロの切手は、10枚組みで6.60ユーロの価格で販売されています。このうち2.20ユーロがロータリーのチャレンジに寄付されます。詳細は、ファン・ヴリート (vanVliet) 氏 (a.van.vliet09@freeler.nl) までお問い合わせください。
- 米国オレゴン州、メドフォード・ロータリー・クラブは、同クラブが米国で独占販売権を有すバラ「Goodbye Polio Rose (さよならポリオ・ローズ)」を販売しています。同クラブは、2008-09年度のチャレンジのために米貨4,000ドル以上を集めました。



資料・リソース

クラブと地区は、以下の資料やリソースを利用することができます。ご注文はRI世界本部の Publications Order Services (Eメール: shop.rotary@rotary.org、電話: 1-847-866-4600、ファックス: 1-847-866-3276)、または日本事務局資料室 (03-3903-3194) まで。オンラインのカタログ (<http://shop.rotary.org/catalog>) からもお求めいただけます。

- 「ロータリーの2億ドルのチャレンジDVD」(985) は、ポリオ撲滅へのロータリーのこれまでの活動と、ゲイツ財団補助金に上乘せするための資金を拠出するロータリーの取り組みを紹介しています。(1枚15ドル)
- 「ロータリーの2億ドルのチャレンジ・パンフレット」(986-JA) は、ポリオ撲滅へのロータリーの取り組みを紹介し、チャレンジへの支援を呼びかけるものです。(無料)
- 「Amazing Stories of Polio (驚くべきポリオの物語)」(976-EN) はポリオと撲滅活動の歴史を16ページにわたるイラストで紹介しています。(1部75セント)
- 「ポリオ・プラス・ヘッドライナー・キット」(ウェブのみ) は、ニュース特集記事、プレスリリース、意見記事、編集者への書簡の見本を収めたもので、世界的なポリオ撲滅活動を地元地域で推進するために、調整を加えて利用することができます。
- 「ロータリーの2億ドルのチャレンジ・ポスター」(987-JA) は、チャレンジへの参加を呼びかけるポスターです。ロータリーの会合、募金活動、その他の行事での掲示に最適です。(無料、注文につき2部まで)
- 「End Polio Now (今こそポリオ撲滅のとき) ピン」(988) は、撲滅活動への認識向上にお役立ていただけます。(100個セット、50ドル)

ロータリーのチャレンジへの直接寄付は、www.rotary.org/endpolioからお願いいたします。米国、カナダ、オーストラリアの寄付者は、TRF-DIRECTに登録することで、普通口座、貯蓄口座、クレジットカードから自動的に送金を行うことが可能です。登録が完了次第、ロータリーの2億ドルのチャレンジを支援するため、ポリオ・プラスへの寄付を開始できます。

ポリオ撲滅のためのビデオや公共奉仕広告をYouTubeの国際ロータリー専用ページでご覧いただけます。また、このリンクをロータリー・クラブや地区のウェブサイトにも掲載してください。

募金活動のアイデアはウェブサイトをご覧ください。

Facebookでロータリー財団の「End Polio Now (今こそポリオ撲滅のとき)」の運動に参加しましょう。ポリオ撲滅の支援のために寄付をしたり、友人にこの運動への参加を呼びかけたり、参加した友人の数を確認したりすることができます。

携帯で「POLIO」とテキスト送信して、5ドルを寄付

米国では、携帯電話で、「POLIO」と打ったテキストメッセージを90999に送信し、ポリオ撲滅のために寄付を行うことができます。テキスト送信1回につき5米ドルの寄付が、携帯電話使用料金に加算されるか、またはテレフォンカードの残高から差し引かれます。また、「The Rotary Foundation Alerts」から1日につき1件を上限とする呼びかけメッセージが送信され、メッセージ・データ料金が課されるケースもあります。すべての料金は携帯電話会社から利用者に請求され、利用者がこれを支払う仕組みとなっています。ほとんどの携帯電話会社がこのサービスを扱っています。寄付はロータリー財団を代行してmGive Foundationが集めており、その際の諸条件はwww.mGive.com/Aに掲載されています。寄付を停止する場合は「STOP」、ヘルプが必要な場合は「HELP」と言うテキストメッセージを90999に送信してください。個人情報に関する方針は、<http://mgive.com/PrivacyPolicy.aspx> でご覧いただけます。

ソーシャル・ネットワーキング

www.facebook.com、www.linkedin.com、www.twitter.comに登録しているロータリアン、ローターアクター、インターアクターは、ロータリーのチャレンジのために行った募金活動についてぜひご紹介ください。世界中の人々にアイデアが広まり、新たな活動が始まる可能性が高まります。

皆さまのご体験をお寄せください

サクセス・ストーリーをお持ちの方は、Eメール (rotary's200millionchallenge@rotary.org) でお知らせください。